

現在建築中

神奈川県鎌倉市 廿二万一郵便

2020年 10月

施工は、関東一円
行かない村
気軽に建築相談

有ツバおか工務店

0470-68-4848

木-410-ジ

の連絡お待ちしてね。 7万5千



2x4

4LDK
+
ガレージ

南欧風

7万3千5百

耐震等級3仕様



千葉県四街道市... マチ邸 38.5坪 (カーポート含む約47坪)



3LDK

2階建

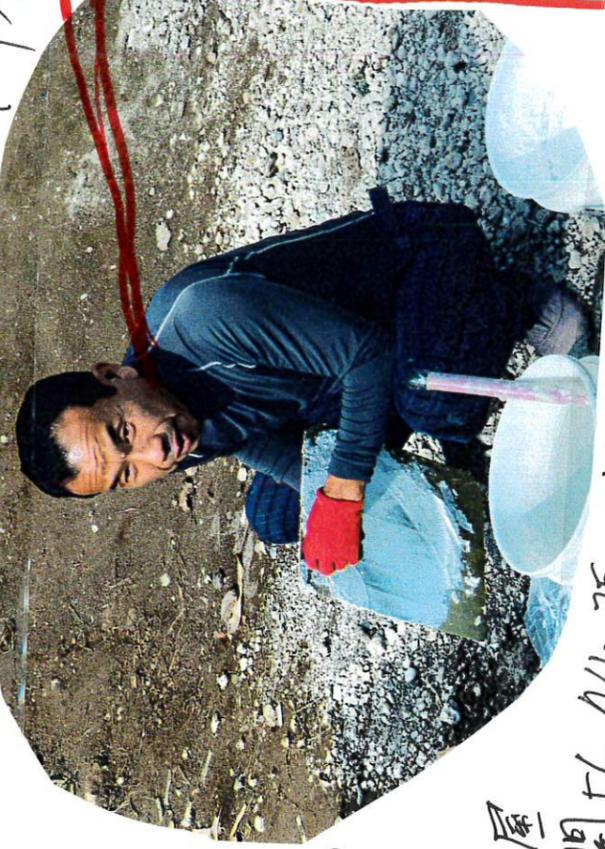
バス外

(ホウチン)

(洗濯)

9化屋

関ヶ原張った材?



希姫の家へリガネ伝へし此也。

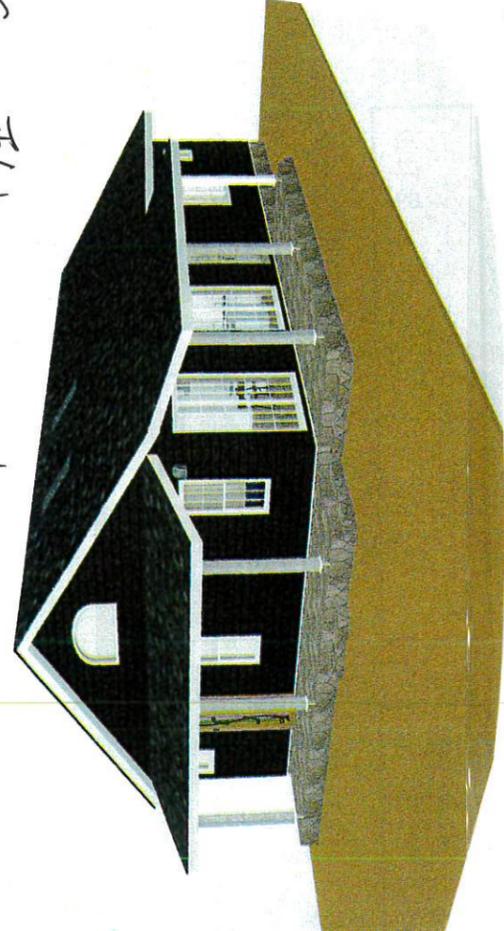
千葉県野田市

平屋

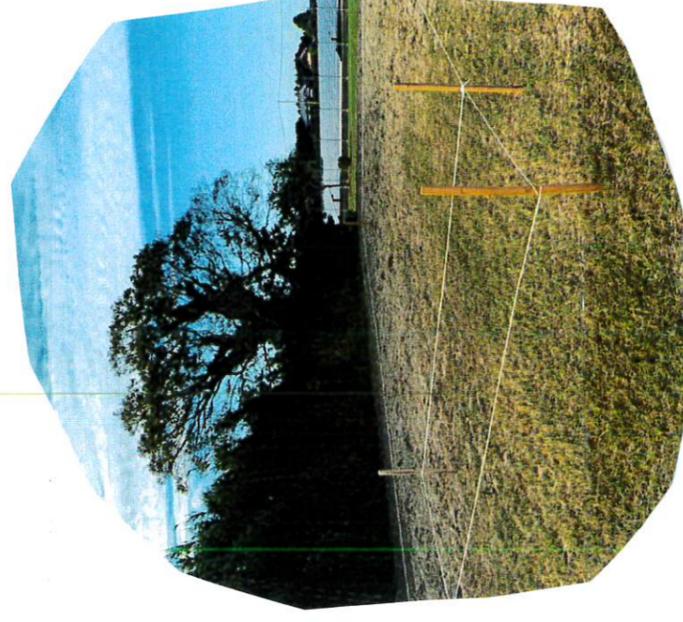
34坪

(雄太設計)

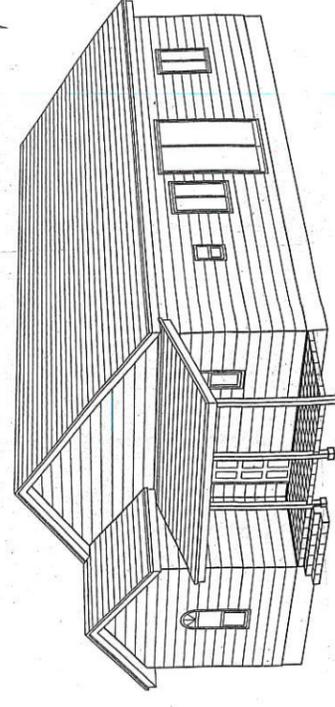
3LDK



千葉県長生郡一宮町... 釣ヶ崎
(来朝) 木リン(コン) 廿一 化屋
2LDK



平屋 28.3坪 (カーポート含む約31坪)



移住マガジン

Vol.11 Fall Issue

自然に囲まれて暮らしたい【千葉・外房移住】



【湘南の家づくり】

湘南アークテクト・ランド
木と土にも暮らすキリガヤ・上質な大人の暮らし
パウルスタック・相模湾のパラダイスを楽しむ家

ホームビルダーズ〜紹介VOL.1〜マイホーム

HYGGE〜炎のある空間で、心も体も暖める、ちよつと幸せな時間。
小田原移住〜湘南平屋・大研究



自然に囲まれて暮らしたい

【千葉・外房移住】

取材・藤原智久
撮影*コリスクリエティブ*アリス

千葉県いすみ市・佐藤裕一、智渡さん

わたしたちは今、アウターコロチの新しい生活様式についてあらためて模索しています。
わたしたち個人個人が人生観を見つめ直すチャンスなのかもしれません。
最近では東京近郊の移住先として、千葉県が注目されます。
とくに海のある外房、サウスホットに近い一宮町、いすみ市周辺はサウナーだけでなく、
自然の中で子育てをしたい、通勤圏内で家族との時間を増やしたいなどの、
期待を込めたご家族の移住があとを絶ちません。



輸入住宅

（有）つるおか工務店

〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保2039
TEL.0470-68-4848(代) FAX.0470-68-5499
ホームページ http://www.daiku.co.jp



湘南から千葉外房へ、移住を決断

佐藤さんご夫婦はほんの1年前までは湘南・辻堂に住んでいた。湘南のと真ん中、辻堂海岸にほど近いアパートで16年を過ごしました。ご主人はソクホーブを楽しみ、都会の人が羨む典型的なオシャレな湘南ライフでした。

辻堂周辺はいまや首都圏でも屈指の「海が似合うオシャレな街」。駅直結のSCには休日には交通渋滞が発生するほどの人気です。

佐藤さんご夫婦はアウトドアが大好きで、各地にキャンプに行ったり、千葉・船山の友人宅に遊びに行くことも頻繁で、しだにおふたりはカントリーライフの魅力にとりつかれていっていったようです。

そんな中で知ったことは、千葉県の土地の相場が想像以上に安いこと。

お二人の理想的な暮らしをビルダーである「つるおが工務店」にしつかりと伝え、理想的な南欧風カントリーハウスが2019年12月に完成しました。

ご主人は大手自動車メーカーのエンジニア。最近では実験以外はずいぶん楽になっていて出勤は週に1、2回だそう。通勤経路は、自宅から車で一宮駅まで（いすみ市の移住政策で一宮駅周辺の駐車料金を補助金が出る）、外房線急行に乗って東京駅まで1時間30分。さらに勤務先まで通勤片道3時間の旅。

これほどの通勤事情に耐えるほど、外房ライフの魅力

力はどこにあるのでしょうか？

自宅に向うといろんな場所、ご主人自作のDIYが眼に入る。ペトリムームの木製内窓、キッチン周りの棚、直近では敷地奥にスーパルの大きい倉庫を建設中。移住してから近所の製材所に通ってツクニツクを吸収したほどの入れ込みよう。

プロのبان製造技術を持った奥様は、自宅でPADDY FIELDという名前のバン屋さんをオープンさせる。まもなく釜も設置されるそうだ。そんなエナジーをおふたりを制御するものはなにもない。

たとえ片道3時間の通勤時間を犠牲にしても。

外房でも移住増加が顕著な一宮町は日本でも有数の



- ①「私は1日のほとんどをキッチンで過ごします」と話す奥様。お二人はチルトクになって、さらに会話が増えそうです
- ②パントリーやお料理に使いやすいさをと、天井から吊るした棚はご主人のお手製です
- ③玄関に続くカバートホーチ（ラナイ）から見える田園風景は外房移住で得た宝物
- ④使いやすさを優先したキッチン。奥には大きなスライジがある
- ⑤玄関奥にはロクホーブ置き場になっている
- ⑥10フィートのホーブも余裕だ
- ⑦カバートホーチは時にはおふたりの憩いの場にもなるそうです
- ⑧ロフトはチルトクや趣味の楽しむスペースにキツクと一体化した大きなリビング。大きな勾配天井を利用したチルトクにより大きな空間。階段を上るとご主人のワーク部屋になっている



チルトク。地元のカントリーな長年車見でできたその床は、若者たちがその中心で平日日常的で都会的でもあります。おふたりが揃って一宮町で移住を決断したのは、湘南のと真ん中、辻堂海岸にほど近いアパートで16年を過ごしました。ご主人はソクホーブを楽しみ、都会の人が羨む典型的なオシャレな湘南ライフでした。

辻堂周辺はいまや首都圏でも屈指の「海が似合うオシャレな街」。駅直結のSCには休日には交通渋滞が発生するほどの人気です。

佐藤さんご夫婦はアウトドアが大好きで、各地にキャンプに行ったり、千葉・船山の友人宅に遊びに行くことも頻繁で、しだにおふたりはカントリーライフの魅力にとりつかれていっていったようです。

そんな中で知ったことは、千葉県の土地の相場が想像以上に安いこと。

お二人の理想的な暮らしをビルダーである「つるおが工務店」にしつかりと伝え、理想的な南欧風カントリーハウスが2019年12月に完成しました。

ご主人は大手自動車メーカーのエンジニア。最近では実験以外はずいぶん楽になっていて出勤は週に1、2回だそう。通勤経路は、自宅から車で一宮駅まで（いすみ市の移住政策で一宮駅周辺の駐車料金を補助金が出る）、外房線急行に乗って東京駅まで1時間30分。さらに勤務先まで通勤片道3時間の旅。

これほどの通勤事情に耐えるほど、外房ライフの魅力

力はどこにあるのでしょうか？

自宅に向うといろんな場所、ご主人自作のDIYが眼に入る。ペトリムームの木製内窓、キッチン周りの棚、直近では敷地奥にスーパルの大きい倉庫を建設中。移住してから近所の製材所に通ってツクニツクを吸収したほどの入れ込みよう。

プロのバン製造技術を持った奥様は、自宅でPADDY FIELDという名前のバン屋さんをオープンさせる。まもなく釜も設置されるそうだ。そんなエナジーをおふたりを制御するものはなにもない。

たとえ片道3時間の通勤時間を犠牲にしても。

外房でも移住増加が顕著な一宮町は日本でも有数の

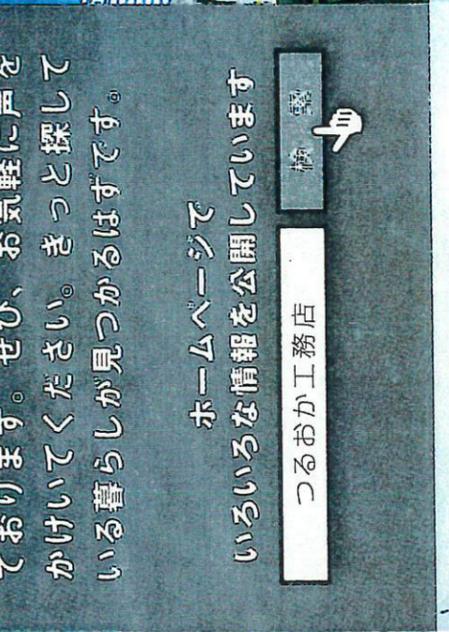
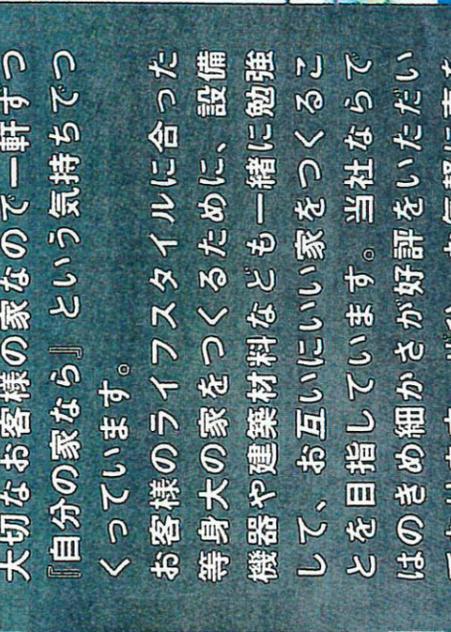
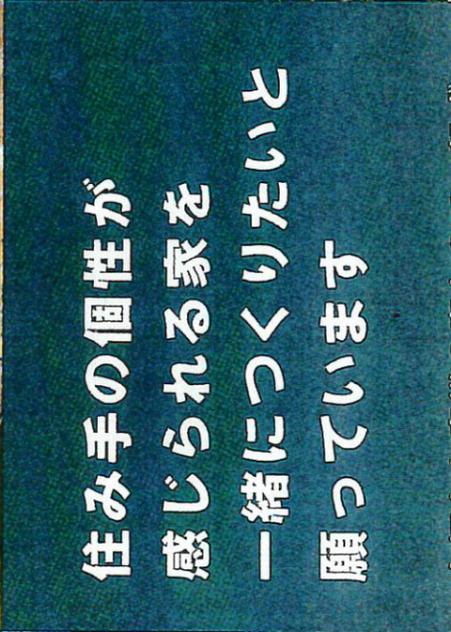
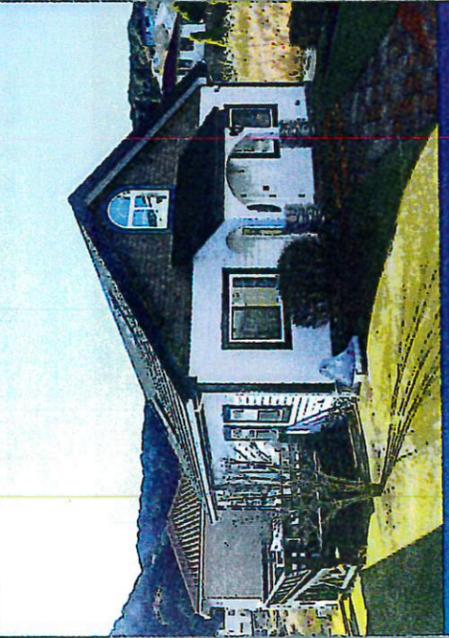
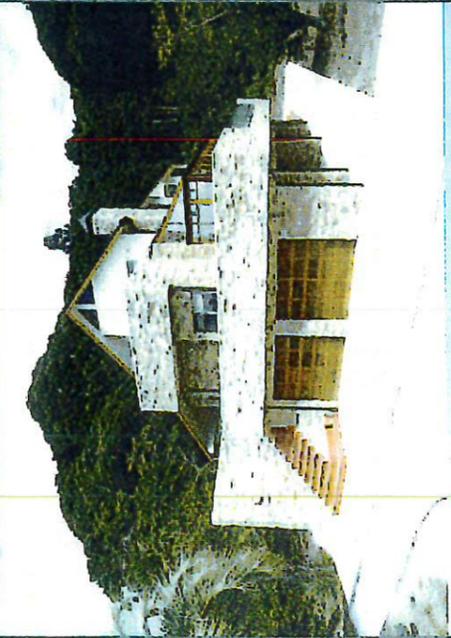
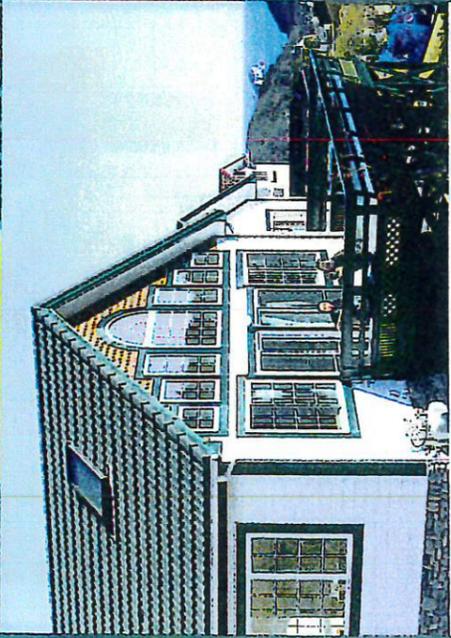
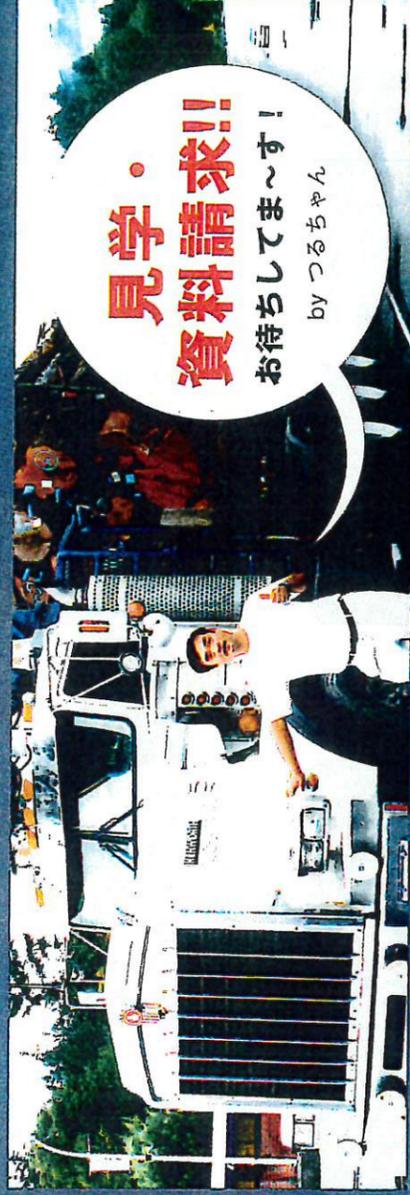


輸入住宅28年
ツアーバイフオー工法35年の実績

つるおか工務店

TEL: 0470-68-4848

施工地域
千葉・神奈川・東京・埼玉・茨城 他



住み手の個性が 感じられる家を 一緒に作りたくらいと 願っています

大切なお客様の家なので一軒ずつ『自分の家なら』という気持ちでつくっています。

お客様のライフスタイルに合った等身大の家をつくるために、設備機器や建築材料なども一緒に勉強して、お互いによい家をつくることを目指しています。当社ならではのきめ細かさが好評をいただいております。ぜひ、お気軽に声をかけてください。きっと探している暮らしが見つかるはずです。

ホームページで

いろいろな情報を公開しています

つるおか工務店

